

天井材 施工方法例

天井材の施工方法例をご案内致します。ご参考にご覧ください。

■施工前のご注意

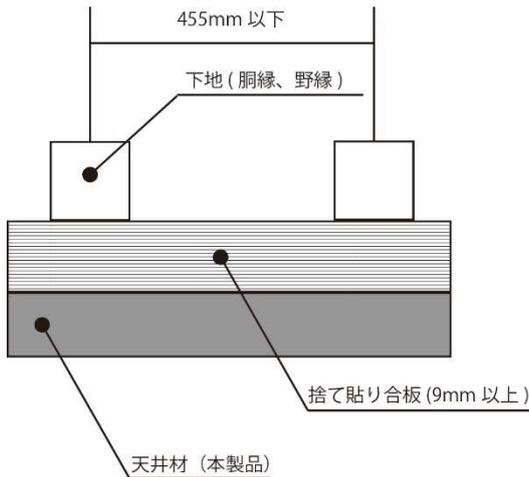
- ・直射日光に当たったり、雨に濡れる場所、湿度が高い場所での商品の保管は避けてください。製品が濡れると、膨れや変色、反りなどの原因となります。
- ・保管する際は、反りや曲がりの原因となりますので、立てかけて保管しないでください。
- ・木目や色にバラつきがありますので、施工前に仮並べを行い、施工後の木目や色柄のバランスを確認した上で施工してください。

■施工上のご注意

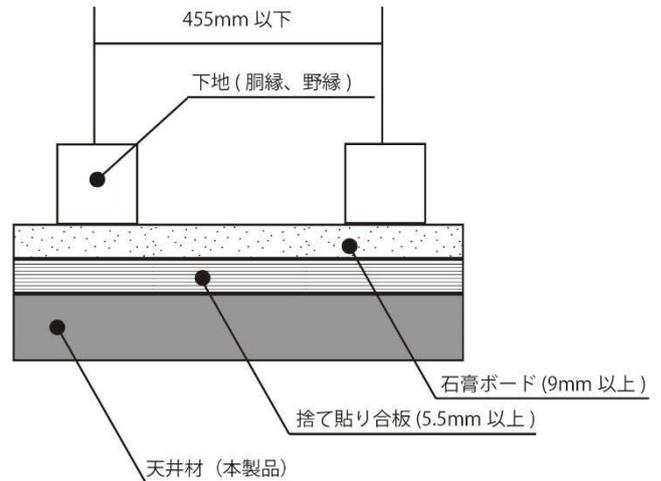
- ・この商品は内装用の天井材です。屋外用にはご使用になれません。屋内でも、直接水のかかる場所や湿度の高い場所には使用しないでください。
- ・内装制限を受ける場所には施工できません。(不燃、準不燃、難燃には適合していません。)

■下地の種類と条件

- ・木質ボード (合板)



- ・木質ボード (合板) + 石膏ボード



■施工手順 ～ネイル工法で施工してください～

①仮並べ

- ・施工前に仮並べを行い、木目や濃淡、色柄など、部分的に偏らないようバランスを確認してください。

②接着剤の塗布

- ・接着剤は、天井材 1 枚ずつに、裏面に塗布してください。
※接着剤は、1 液型ウレタン樹脂系の木質床用接着剤を推奨致します。この接着剤は「弾性」を有した接着剤です。(酢酸ビニルエマルジョン系(木工用ボンド)は水性の為水分を吸収し、反りの原因となる可能性がございます。)

③ネイルでの固定

- ・接着剤とステーブルを併用し、捨て貼り合板に固定してください。
※ステーブルは、板厚の 2.5 倍～3 倍の長さを目安に使用してください。
- ・エア圧は、ステーブルがサネを貫通しないように調整してください。